

かわさき
学校だより
ホームページ
<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kawasaki/>

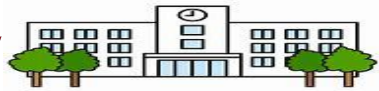


コミュニティ・スクール基本理念 一地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成—
川崎小学校 めざす学校像 ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

《3月児童会目標
ありがとうを忘れません》



3月20(月)に 卒業式を迎えます!



NO.21 令和5年3月17日
校長 西口 昌毅

いよいよ来週月曜日の3月20日に、6年生の子どもたちが卒業式を迎えます。新型コロナ感染防止のため、昨年度に引き続き、卒業生と保護者、教職員のための卒業式となりますが、最後の授業としての卒業式で、子どもたちの立派になった姿を見るのが楽しみです。

地域の方々、そして保護者の皆様をはじめとする多くの方々のご支援してくださったおかげで、この日を迎えることができます。ご来賓として地域の方々をお招きすることがかなわず大変残念ですが、76名の卒業生は、「川崎」に育てていただいた感謝を胸に、式に臨みます。

6年生の保護者の皆様には、6年間の長きにわたり、本校の教育に温かいご理解ご支援をお寄せいただき感謝しております。本当にありがとうございました。20日の子どもたちの晴れ舞台を見守っていただきますようよろしくお願いいたします。



～卒業式練習風景～

卒業おめでとうございます



6年生奉仕作業

卒業を前に、6年生が川崎小学校をきれいにしてくれました。6年生のみなさん、ありがとう。



「川崎小学校フレンドリー緑化事業」により フレンドリー農園の斜面と、中庭の樹木が復活しました。



3月15日(水)に、学校環境緑化モデル事業の完成式典がありました。この事業は、学校敷地内の緑化に対して助成されるもので、三重県緑化推進協会がローソンの店頭にある「緑の募金」を活用して毎年行っている事業です。

思い返せば、令和2年の夏の猛暑等により、フレンドリー農園の斜面や中庭のさつきやつつじが枯れた経緯があり、何とか元通りに戻したいと思っていた矢先に、この緑化モデル事業のことを知り、応募したところ、令和4年度に川崎小学校が事業の助成を受けることになりました。事業の名称は「川崎小学校フレンドリー緑化事業」となりました。

能褒野自治会長の野村さんや、山口緑化さんの協力をいただき、サツキ170本、ドウダンツツジ60本、ヒラドツツジ220本を植樹できました。そして3月15日(水)の完成式典当日には、関係者や来賓の方々とともに6年生が参加し、代表の児童会役員4人が、運動場東側に、ハナミズキを1本植樹しました。

新しい校舎に加え、周辺の木々についても新しくなったことを心にとめ、これからも大切にしていきます。

三重県緑化推進委員会の皆様、ローソン社の関係者の皆様と、ローソンにて募金して下さったお客様に深く感謝します。本当にありがとうございました。



うちの広場に プラネタリウム出現

3月10日(金)に、川崎地区まちづくり協議会主催のイベントが「うちの広場」でありました。うちの広場には、何やら巨大な黒い塊が…。それは、空気を入れると、どんどん膨らんで大きなドームに変身。なんと移動式のプラネタリウムで、その中で星空が見られるという優れもの。「坂下星見の会」の協力で開催されました。



6年生の代表と来賓の方で記念撮影。その後、6年生全員も入っての記念撮影に。